

近世畸人傳

三

滋賀縣尋常	中學校藏書	部類	雜	冊數
			一〇	五

厂七四

281
.47
Vol 3













此来し、説きしうめ事しとて入所、之禄十四年、正  
 月、撒恙しうり廿四日、ふらりて、病革す、故、そ、後  
 了、永訣と告、且、終ふ、あ、と、あ、う、い、い、浦、泉、河、曰、所  
 々、河、泉、不、名、せ、域、一、地、さ、る、や、語、々、善、曰、無、つ、し、  
 此、ま、し、入、年、多、ふ、し、て、美、家、あ、る、ら、う、い、泉、曰、年、多  
 美、別、矣、さ、り、し、も、し、た、ま、さ、る、を、曰、心、年、多、し、い、し、ん、事  
 美、別、あ、り、と、美、家、の、中、し、心、年、等、ふ、南、の、心、修、う、と  
 う、し、と、死、せ、と、  
此一條、弟、別、建、新、は、病、年、の、身、死、と、兼、た、る、同、れ、を、異、し、よ、 其、日、之、即  
 脚、跛、を、治、ら、て、遊、す、の、年、六、十、二、庵、後、は、葬、り、  
 所、有、人、寛、厚、を、之、入、養、練、終、ら、る、に、終、り、善、事、を、た、ら、  
 と、ふ、部、の、為、と、親、者、あ、れ、が、し、く、と、憐、れ、を、あ、ら、わ、  
 う、と、も、海、難、南、的、と、い、は、れ、る、と、い、ふ、事、が、い、ふ、と、い、ふ、事、









ついでに及後... 圓珠后... 又と五斗蘭...  
ついでに及後... 圓珠后... 又と五斗蘭...  
ついでに及後... 圓珠后... 又と五斗蘭...

○京師... 自火... 去母...  
○京師... 自火... 去母...  
○京師... 自火... 去母...

荷田春満 附姓在後

春満 河... 姓... 附... 荷田春満

も... 中... 万... 一... 復... 舞... 心... 事...  
も... 中... 万... 一... 復... 舞... 心... 事...  
も... 中... 万... 一... 復... 舞... 心... 事...













いづれ秋又草とまふ事あるは後  
碑又國とまふ事あるは其くあり  
まの葉様ふり

龍の隠者 附金御門番

いづれ秋又草とまふ事あるは後  
碑又國とまふ事あるは其くあり  
まの葉様ふり  
龍の隠者 附金御門番  
いづれ秋又草とまふ事あるは後  
碑又國とまふ事あるは其くあり  
まの葉様ふり  
龍の隠者 附金御門番  
いづれ秋又草とまふ事あるは後  
碑又國とまふ事あるは其くあり  
まの葉様ふり  
龍の隠者 附金御門番













一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ

金蘭齋

金蘭齋は其の先存者ニ一ノミヤジキニ一  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ  
 一ノミヤジキニ一書ナリテ後ニ一ハレハ























しよつくと産和尙疾きしつと疾きまの  
と喜ぶしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの

帯小実ありあまの帯すむしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの

若小丸一夢より胸のあまの帯すむしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの  
疾きしつと疾きしつと疾きまの

三十五













信三

信三の書  
信三の書  
信三の書

信三の書  
信三の書  
信三の書

長題

信三の書  
信三の書  
信三の書

大正十一年三月廿三日  
東京府立第一高等女子学校  
校長 佐々木 幸三郎 様  
敬啟者  
先般 貴校より 寄贈 いただいた  
書籍 数冊 拝見 いたしました  
誠に ありがとうございます  
早速 拝読 いたしました  
内容 大変 興味 あります  
誠に ありがとうございます  
今後 貴校 にも 寄贈 したい  
と思っております  
ご 検討 ください  
此 致 敬  
東京府立第一高等女子学校  
図書 部 長 佐々木 幸三郎 謹言

大正十一年三月廿三日  
東京府立第一高等女子学校  
校長 佐々木 幸三郎 様  
敬啟者  
先般 貴校より 寄贈 いただいた  
書籍 数冊 拝見 いたしました  
誠に ありがとうございます  
早速 拝読 いたしました  
内容 大変 興味 あります  
誠に ありがとうございます  
今後 貴校 にも 寄贈 したい  
と思っております  
ご 検討 ください  
此 致 敬  
東京府立第一高等女子学校  
図書 部 長 佐々木 幸三郎 謹言

晴入博卷之三

Handwritten text in a cursive script, likely a continuation of the '晴入博' series. The text is written on aged, yellowed paper and includes several lines of characters, some of which are partially obscured by a horizontal crease or fold in the paper. The script is dense and characteristic of traditional East Asian calligraphy.

